



今月の話題: 年明けとともに世界的な天候異変の予兆が感じられる。令和はSDGsが大きな課題となる時代となった。目標は多々あるが、すでに現業から離れた会員が多いサーツとしてどのように取り組めるか。「技術の伝承」に代わる目標を再設定せねばならないのではなかろうか。実社会に対してはアピールするだけに終わるかもしれないが、会員の豊富な過去の経験から実現可能な提案が生み出せるかもしれない。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎 記)

・2020年度総会及び記念講演、引き続き懇親会 2月20日(木) 15:00~17:00 東大山上会館にて

○次回拡大理事会：2月6日(木) 18:00~

□ 建築部会：(岡本直 記)

・1月建築部会は1月20日(月)に開催した。

1) 寺子屋報告：1/21「SDGsとサステナブルな建築・社会」—欧米などでの規制・認証制度・技術の動向の紹介—(谷口英武講師)

2) 文京区開催の耐震セミナー：小鹿紀英講師 1/24「自然災害に備える—地震や台風の被害と備え—」

3) 建築リフレッシュ見学会：見学可能な候補を洗い出し、今期の計画策定を図る

4) 冊子「あなたのマンションの耐震性」の改訂作業：小鹿紀英氏を主査としてSWGを立ち上げる。

5) 1月の話題提供議題について

・2020年度の建築部会計画策定に関する意見交換を行った。新しいテーマとしてマンションの防災問題を取り上げ、簡易診断法の立案等検討を加えた。なお、マンションの防災支援については、前掲のSWGと連動する形で今後の展開を行うことを決定。

6) 建築部会終了後、当日出席者で新年会を開催

○次回部会予定：2月10日(月) 17:30~19:00

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

・令和元年度林野庁委託事業「デベロッパー「開発者」等のためのCLT講習会・主催建築技術支援協会を全国各都市で実施中ですが、追加開催横浜戸塚(株)大成建設研究所 1/20、埼玉県飯能市 1/22 飯能商工会議所建築現場で多数参加され実施しました。最終回は東京会場、秋葉原UDX6Fカンファレンスルームに於て令和2年2月12日(水) 13時30分~17時に実施します。部会員の方々の参加期待します。

○次回部会予定：2月13日(木) 18:00~20:00

ショートスピーチ：小須田廣利氏

□ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・直近のNHKのTVニュースで、「首都圏のマンションが価格高騰し、中古マンションの取引量も数倍に増えている」との報道があった。関連で出てきた画像は「築40年の駅近の老朽マンションの建替えで、戸数が増え住民の費用負担も割安に実現」のコメント付だった。ニュース自体の着眼点としては悪くなかったが、この関連情報とコメントは漸くストック重視に転換しつつあるハウジング問題・空き家問題への認識不足配慮不足露呈のミーハー的セ

ンスでまことに情けなく、公共放送の見識やジャーナリスト精神はどこに行ったのか疑問に思った。年末、緊急の打診で、正月明け来日の中国四川省の専門家集団40名に日本の集合住宅技術の講演をとの依頼があった。それでURでの経験で超高層住宅関連技術のさわりを紹介しようかと心づもりしていたところ、年明けになって「今回の訪日者は低層系集合住宅の関係者ばかりなので、その前提を念頭に質疑応答を含め2時間程度で願いたい」との追加要望コメントを受けて少々慌てた。たまたま暮の休みで資料整理で、昭和50年前後にタウンハウスや準接地住宅等の取組をしていたことを思い出したりしていたので、それを盛り込んだ資料で講演に漕ぎつけたが、予想外の反響があった。超高層一辺倒でやってきた中国の住宅建設にも、大きな変化が訪れて始めているように感じた次第。

○次回部会予定：3月25日(火) 18:00~

□ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎 記)

・R.2年1月度、マンション管理組合支援事業受託進展状況：1) 新規引合いは1件。(相武台) 集合住宅部会が2年前から進めていた団地再生講習会が反映され、引合いとなったPC4階建て6棟、築51年の団地。当期は大規模修繕に向けた診断調査と耐震診断業務が対象です。受託に向け担当PMと取組んでいます。2) 前期から取組中の引き合い案件は2件(①国分寺市、実施設計②上鷲宮改修設計) 3) 新規受託案件は2件(①国分寺市、建物診断調査②稲城市、長計見直し) 4) 前期からの繰越案件が2件(①町田市、実施設計②品川区、理事会運営補助)

・R.元年度、マンション管理組合支援事業部の決算各位の努力で、部目標を達成することができました。今期も厳しい状況ではありますが、健康で業務推進できるよう祈ります。

○次回部会予定：3月25日(水) 18:00~、

(集合住宅部会との合同開催)

□ 建築技術誌1月号(12月17日発売)サーツ欄記事

・中村 孝：私の空き家考

・丸山和郎：令和元年第2回・サーツ寺子屋報告「塗料とシーリング材の耐久性、および汚れについて」

□ 建築雑誌2月号(1月17日発売)サーツ欄記事

・塚部 彰：建築は意識が物質化したものである—人間マンダラ…人間と宇宙の法則—

・安部重孝：サーツ歴史的建造物等探訪旅行(山梨県・静岡県)記録2019年11月4日~5日

□ 余滴：一の矢の的射抜きたる弓始め 捷三郎